

2025年
3月

製造品質セミナー 2025冬

－ 今後のモノづくりに必要な品質管理の在り方とは －

開催日： 2025年3月25日(火)

申込締切： 2025年1月10日(金)



PRODUCER'S COMMENT

製造品質セミナー



日本の製造業が長年にわたり培ってきた「品質」は、国内外から高い評価を受けてきました。しかし、デジタル化が急速に進む現代において、従来の品質管理手法では対応しきれない新たな課題が顕在化しつつあります。

多くの製造業従事者が、品質に対する問題を認識しており、品質改善や、管理についても更なる一手を考える必要があります。その中でデジタル技術の導入と活用は重要な役目を担っています。

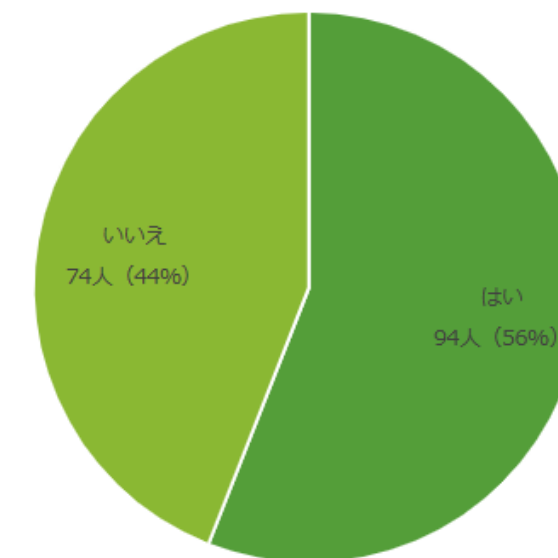
デジタル技術の進化は、品質管理の在り方を根本から変革する可能性を秘めています。IoTによるリアルタイムデータ収集、AIによるデータ解析と予測、ビッグデータを活用した品質向上の手法など、これまでのアナログ的なアプローチとは一線を画す新しい品質管理の時代が到来しています。

日本の製造業の絶対的な強みである「品質」への信頼を回復、そして切り拓いて行くには以前からの手法だけではなく、ITやIoT、AIなど先進デジタル技術を活用した「新たな品質管理」の在り方を模索していく必要があります。設計・開発データなどのエンジニアリングチェーン、関連企業を巻き込んだサプライチェーンの連携強化や積極的なデータ活用など、デジタル活用やDXが必要不可欠です。

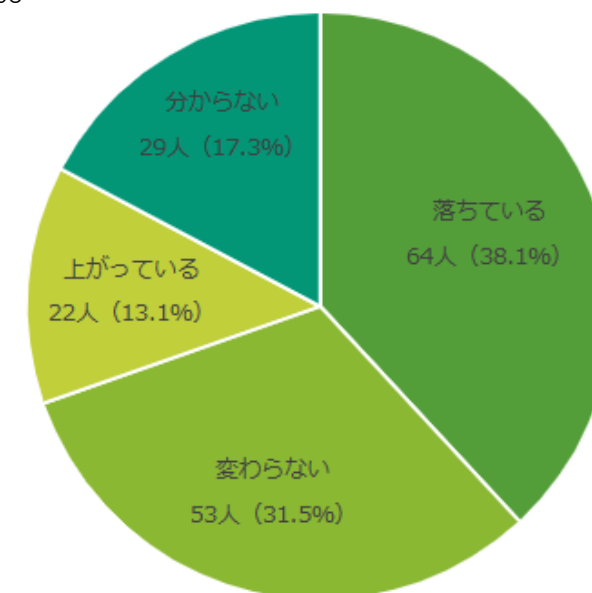
本セミナーでは、製造業における「品質問題の解決」や「持続的な品質向上」も見据え、転換期を迎える製造業がどのようなアプローチや手法で「品質」を作り込んでいくべきかについて、2025年の最新の情報をお伝えします。

ぜひ、この機会を貴社のソリューションをPRする場としてご活用ください。

「品質」について問題につながりかねないヒヤリとした経験がありますか。
N=168



「品質」に関する力は落ちていると感じていますか。
N=168

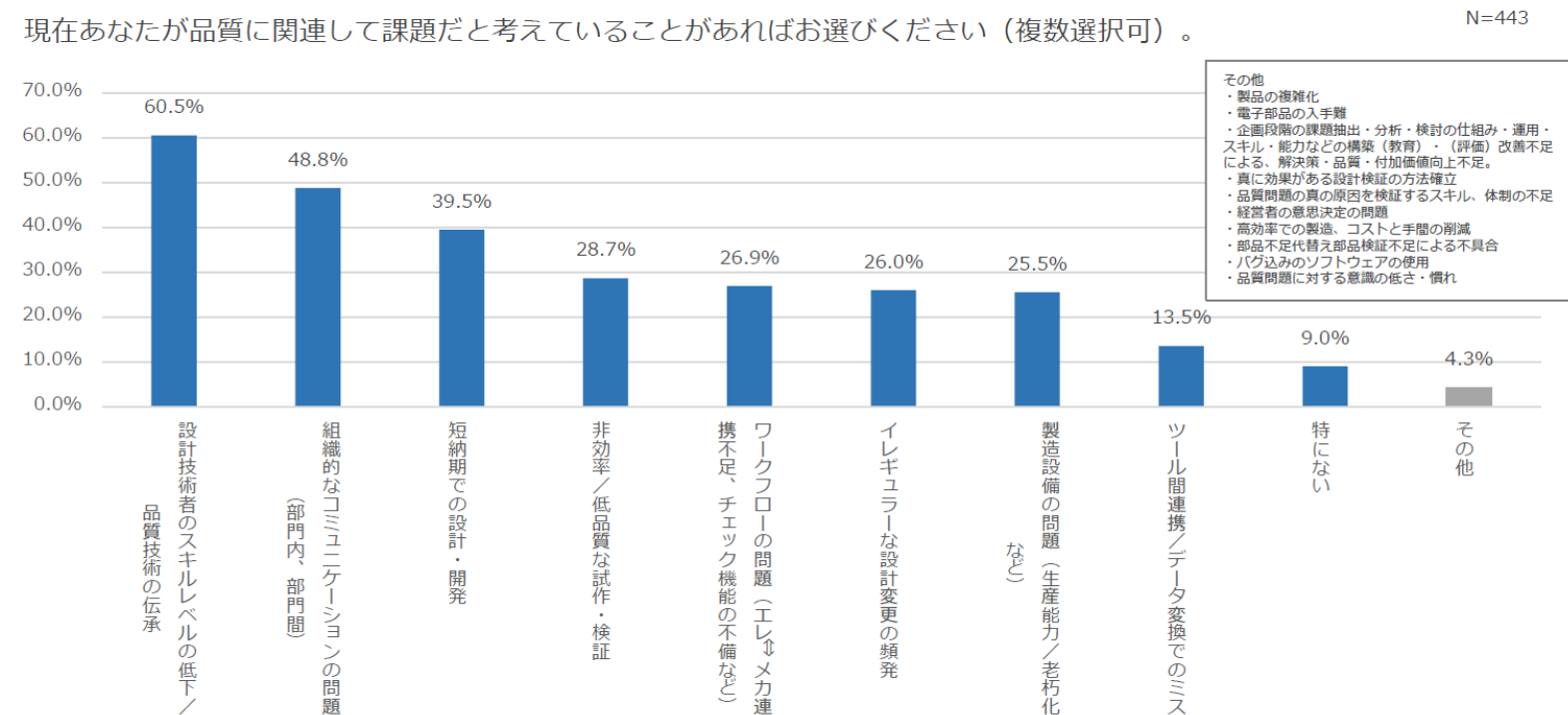


2024年1月実施 製造品質セミナー視聴アンケートより

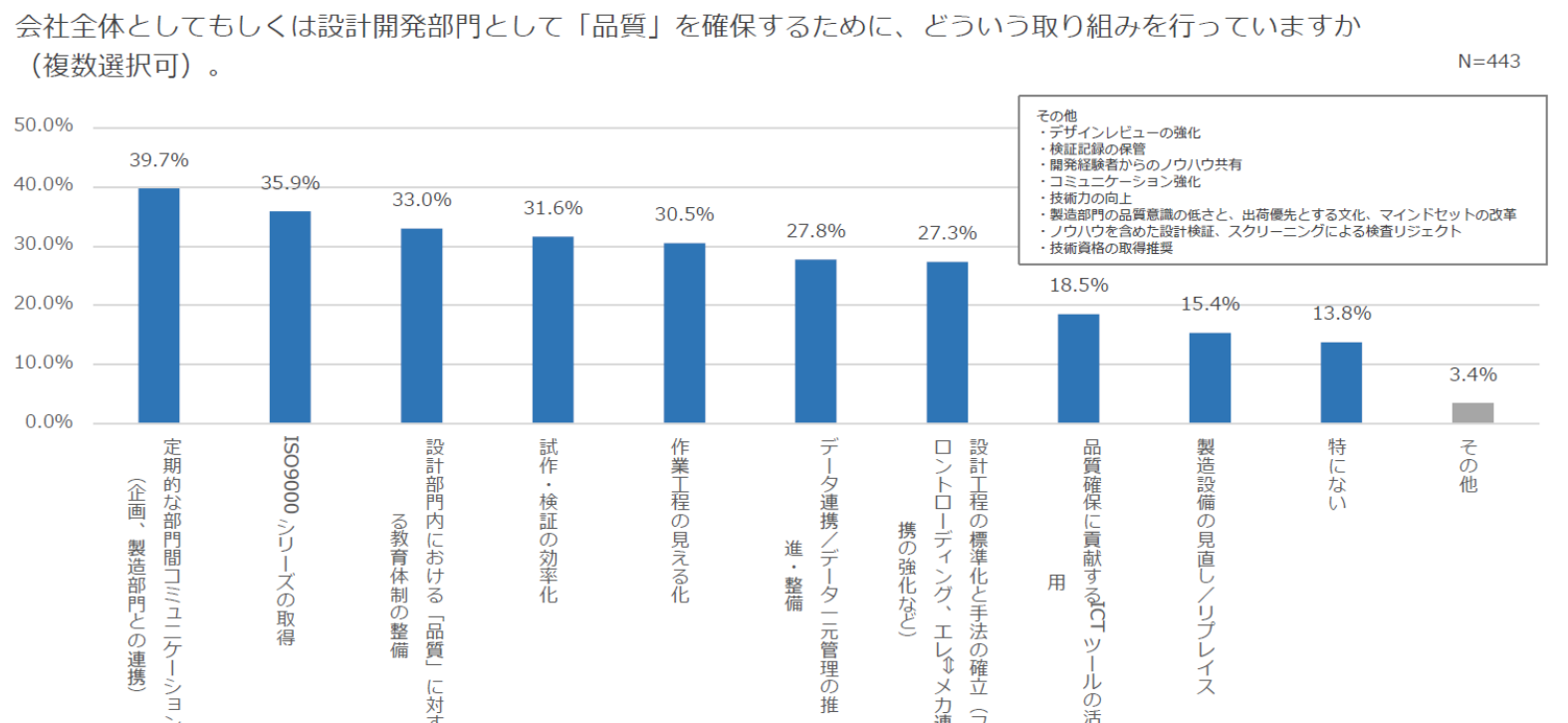
SUMMARY

製造品質セミナー

品質に関する課題



「品質」を確保するための取り組み



熟練工不足などによるスキル不足、スキルレベルの低下。
設備管理、生産部門と設計・開発部門などの連携不足が、品質トラブルに直結していることが、上記調査結果より伺えます。

IoTやAIなどの検査技術を革新するツール／サービス／装置などをお持ちの企業様、
品質データのデジタル化・部門間を横断してのデータ連携ができるソリューション／ツールをお持ちの企業様に、
多くの製造業読者に対して、貴社ソリューションの特徴やその提供価値を広くPRする場をご用意いたします。

この機会に、ぜひご協賛をご検討ください。

名称	製造品質セミナー2025冬 -今後のモノづくりに必要な品質管理の在り方とは-	事前申込者数	想定300名(過去実績からの想定数)
主催		想定視聴者数	想定180名(過去実績からの想定数)
開催日	2025年3月25日(火)	想定視聴者属性	製造業の品質管理・保証部門、製造・生産技術部門、工場長などモノづくりに関わる役職者、開発・設計職
申込締切	2025年1月10日(金)	告知・集客	
イベント形式	複数社協賛型デジタルイベント	運営	アイティメディア株式会社

日本の“モノづくり”を支援する専門情報メディア



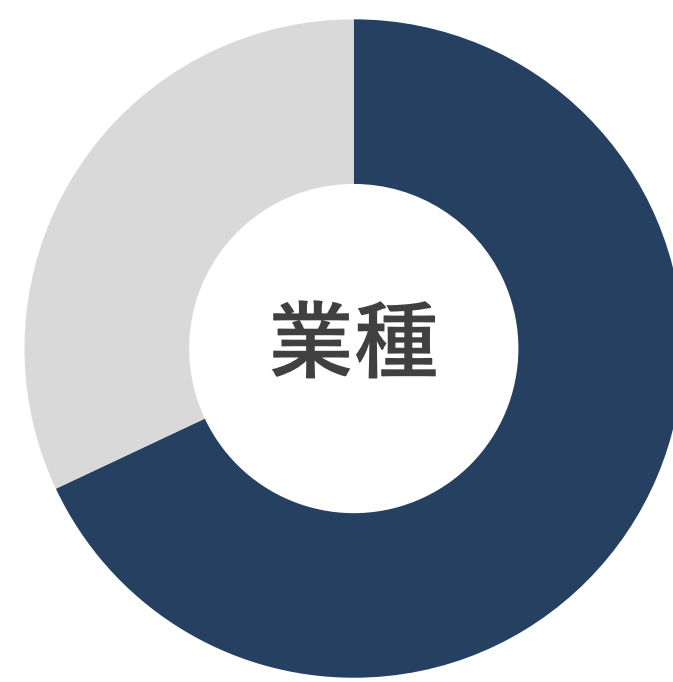
- 媒体名
- URL
- PV
- 年齢層

MONOist

<https://monoist.itmedia.co.jp>

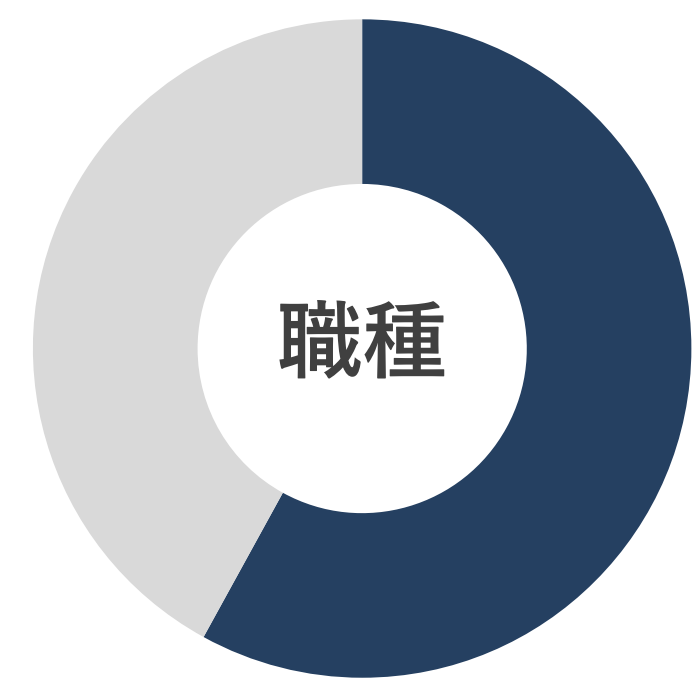
約196万 PV/月 約72万 UB/月 ※2024年3月実績

40-50代ボリュームゾーン



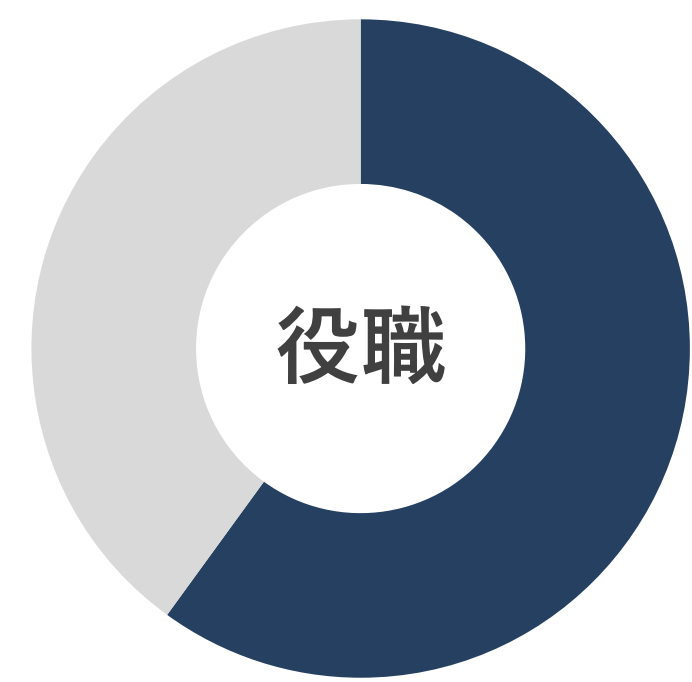
ユーザー企業 約**68%**

主な内訳：製造業67.7%,情報サービス業11%



モノづくり関連職 約**58%**

主な内訳：モノづくり関連職 57.5%,
社内情報システム12.8%



課長クラス以上 約**60%**

主な内訳：課長クラス21.5%,
係長・主任クラス19.8%

| 概要

製造業の品質問題を デジタル技術によって解決する

| キーワード

品質データ・設備稼働状況のデジタル化

ワークにひも付いた工程データの管理

エンジニアリング／サプライチェーンのデータ連携

データ分析ツール

PLM

PDM

トレーサビリティ

| 視聴者の抱える課題

- 設計技術者のスキルレベルの低下／品質技術の伝承
- 組織的なコミュニケーションの問題（部門内、部門間）
- 短納期での設計・開発
- 非効率／低品質な試作・検証
- ワークフローの問題（エレ⇄メカ連携不足、チェック機能の不備など）
- イレギュラーな設計変更の頻発
- ツール間連携/データ変換でのミス など

時間	枠時間	
13:00-13:40	40分	基調講演
13:50-14:20	30分	スポンサーセッション 1
14:30-15:00	30分	スポンサーセッション 2
15:10-15:40	30分	スポンサーセッション 3
15:50-16:20	30分	スポンサーセッション 4

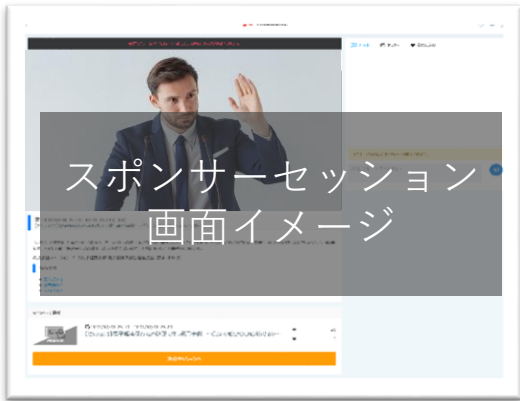
※スポンサー数に応じて、プログラムは適宜変更いたします。

	おすすめ セッションプラン	リストプラン
スポンサーセッション　Live配信＋アーカイブ	●	-
全申込者リスト	300名想定	300名想定
視聴者データレポートサイト	●	-
セッションアンケート	●	-
事前アンケート結果	●	●
スポンサーロゴ掲載	●	●
資料配布	●	-
開催報告書	●	●
料金（すべて税別・グロス価格）	¥2,400,000-	¥1,800,000-

※お申込者数は想定値となります。
※ご協賛状況により、実施は見合わせする場合がございます。事前のご了承、およびお申込み締切にご協力頂けますようお願いいたします。
※スポンサー数に応じて、プログラムは適宜変更いたします。

| スポンサーセッション

- 製品やサービスをPRできるスポンサーセッション枠をご利用可能。



| 全申込者リスト

- イベントに申込みをされた全申込者の名刺情報のリストをご提供。
- ご提供情報：
名前・会社名・部署・役職・住所・電話番号・メールアドレス・業種・職種・役職クラス・従業員規模・関与・年商規模など
- イベント終了後3～5営業日以内にExcelデータ形式にて納品。

| 視聴者データレポートサイト

- セッションのレポートサイトをご提供。
- ご提供情報：
会社名・部署名・役職・電話番号・メールアドレスなどの名刺情報
※DL可能。

| セッションアンケート

- 貴社のセッション枠の時間内に独自のアンケートを実施。
- 単一回答・複数回答・自由回答の3種類を組み合わせる自由設定可能。
- アンケートボタンを押すと、ポップアップで表示。

| 事前アンケート結果

- 事前登録時に製品選定における立場など（BANT情報）等も合わせてご提供。
- ※アイティメディア側で設定のため個別設定不可。

| スポンサーロゴ掲載

- イベントの集客サイトに貴社のロゴを掲載、貴社サイトへのリンクを設定可能。
- 講演間に表示する幕間スライドに貴社のロゴを掲載。

| 資料配布

- 貴社セッション内で視聴者に向けて資料の配布が可能。
- 配布点数：ご講演資料+3点まで
- PDFデータを送付いただきダウンロードリンクとするほか、貴社の指定外部リンクを設定することも可能。

| 開催報告書

- アイティメディアで一般来場者へアンケートを実施 集計結果を開催報告書として会期終了後にご提供。
- 個人情報は含まない集計データでの提供。

オプションメニュー

| 貴社セッションmp4動画納品

- セッションありのプランにお申込み頂き、実際に配信した貴社のLIVEセッションの録画データを納品。
- mp4形式。
- 配信時のままの状態となるため編集不可。

料金 **¥50,000**

| セッション収録サポート

- 30分のセッション動画の収録をサポート。
- 専用のプロ機材と収録会場を提供。
- オンラインでの収録も対応。
- 開催日の1.5カ月前までのお申込み必須。
- 講演者が2名以上の場合など、収録内容に応じて追加費用が発生する場合がございます。

料金 **¥180,000**

| リード情報×主催アンケート回答情報付与

- 視聴者の課題感などを収集している主催者アンケートの回答情報を、納品リードに付与して納品。
- セミナー閉幕日の3-5営業日後に納品するリード情報に、アンケート回答情報を付与したうえで納品いたします。
- リードフォロー時の参考情報としてお役立てください。

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-04-30/2czfbw2>

料金 **¥200,000～**

| 納品リストへのABMデータ追加

- アイティメディアのコンテンツ閲覧状況を分析し、各企業の導入検討状況を推測できるABMデータを納品リストに追加するサービス。
- ABMデータによって企業の意図を可視化し、効率的な案件発掘が可能。
- データ集計作業のため、通常より1営業日遅れての納品。

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-10-19/2bvm1jn>

料金 **¥200,000**

| リード カスタム納品

- イベントで入手したリードをMAツールへ直接納品や、貴社フォーマットにあわせて加工して納品。
- 弊社パートナーのデータ連携ツールを介してリード情報を納品。

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-04-30/2czfbvy>

リード件数によって金額は変動

料金 500件～ **¥100,000～**

| アフターフォローセミナー

- 貴社の訴求と読者の関心に合わせた企画を編集部が設計し、アイティメディアが集客・配信までサポート。
- パネルディスカッションや30分のセッション動画の収録も可能。
- プロ機材と収録会場を提供。

詳細：<http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-01-30/281s4xh>

¥2,450,000

料金 **¥2,300,000**

| テレマーケティング

- イベント終了後、獲得したリードに対して所定の件数分コールを実施。
- 効果的に実施することで高い反響率と顧客獲得効果が望める。
- 最低実施件数：50件～
- 期間：3～4週間（250件の場合）
- 1000件以上は不可。

料金 **¥75,000～**

| CM動画放映スポンサープラン

- 各基調講演(主催者セッション)開始前の待機時間に、視聴者に対して貴社支給動画を放映。
- イベント視聴者に対して、映像と音声を活用して自社サービスを繰り返し訴求することで製品やサービスの認知度向上につながります。

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-08-05/2d122lq>

料金 **¥300,000**

※オプションのみでのお申込みはできません（すべて税別・グロス価格）

オプションメニュー

セッション動画活用リード獲得

- 講演動画や資料をTechFactoryに転載するサービス。
- セミナー後も継続的な【属性 & 件数を保証したリード獲得】が可能。

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-04-30/2czfbvr>

¥1,100,000
料金 **¥900,000**

タイアップ プッシュ ターゲティング & ABM

- 貴社のセッションを基にタイアップ記事を制作し、閲覧者属性を指定してHTMLメールで配信。
- 狙いたいターゲット属性をターゲティングして貴社セッション内容をお届け
- 条件：セッションありプランにご協賛

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-06-04/2czqsvy>

料金 **¥1,300,000～**

セッションパンフレット作成（製造・建設関連）

- 貴社のセッションをパンフレットとして制作し、印刷用データ（PDF/x）を納品
- 取材内容はタイアップ記事広告としてメディアにも掲載
- 読者への認知獲得も狙える
- 条件：セッションありプランにご協賛

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-06-04/2czqsvy>

料金 **¥1,200,000**

産業テクノロジーメディア横断 PV保証タイアップ

- 貴社のセッションを基にタイアップ記事を制作
- モノづくり・建築などの産業テクノロジー関心層が多く集まるメディア横断でタイアップ記事への誘導
- 記事掲載メディア：イベント主催メディア
- 条件：セッションありプランにご協賛

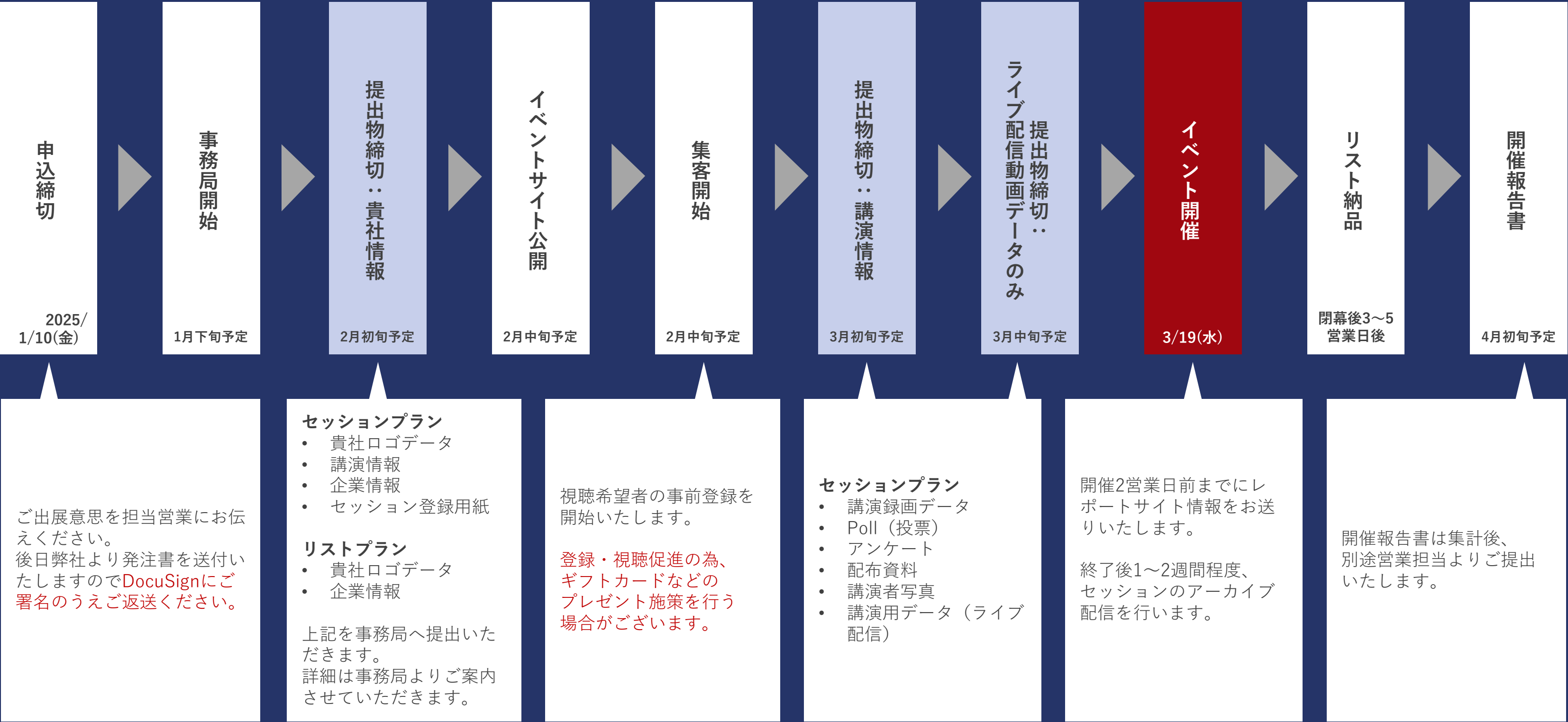
詳細：<http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-06-04/2czqsvk>

3,000PV保証 ¥1,500,000
料金 **¥1,300,000**

※オプションのみでのお申込みはできません（すべて税別・グロス価格）

お申込みからの流れ

下記スケジュールは目安になります。状況によって変更になる可能性があり、開催決定後に確定したスケジュールをイベント事務局よりご連絡致します。



ご留意事項

キャンセル料につきまして

以下の条件のいずれかに該当する場合、キャンセル料が発生しますので、ご了承ください。

発注書取り交わし後のキャンセル
登録用紙提出後のキャンセル
事務局案内開始後のキャンセル

その場合のキャンセル料は以下の通りです。

開催日41日前までのキャンセル : 契約金額の50%
開催日40日以内のキャンセル : 契約金額の100%

ただし、上記キャンセル料を超える実費（会場キャンセル料、講師アサインキャンセル料など）が発生する場合には、その追加費用も含めたキャンセル料を請求いたします。

消費税につきまして

企画書のプランは税別表記のため、消費税は別途申し受けます。

配信プラットフォームにつきまして

会場構成、運用システム等を含む配信プラットフォームは、都合により変更する場合がございます。

オンラインでのセミナー配信リスクにつきまして

ライブ配信は常にリスクが伴います。以下にリスクを明示するとともに、当社の対策を記載いたしますので、予めご了承のほどよろしくお願いいたします。

リスク1：インターネット回線およびインターネットサービスプロバイダーにおける障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。
直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

リスク2：ライブストリーミングプラットフォームにおける障害

配信中にバッファをためておくことで、ユーザー環境によって映像の途切れや音声途切れる現象を軽減します。
障害対策として常にバックアップ配信ができるようにシステムを冗長化していますが、万が一配信プラットフォームが落ちた場合は視聴者にメールにて配信停止のお詫びを送付し、後日オンデマンド版を案内いたします。

リスク3：電源障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。
バックアップPCから配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

リスク4：機材障害

映像・音声ともに配信が中断（停止）する場合がございます。
直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

リスク5：視聴側における障害

- 総視聴者数に対し、視聴不良報告数が10%未満の場合
視聴者側の環境に起因する可能性が高いので、問い合わせに対して個別対応いたします。
- 総視聴者数に対し、視聴不良報告が10件単位で確認された場合
配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

LIVE

ライブ配信セミナー

視聴無料

MONOist

開催日

2024

1/30

tue

製造品質セミナー

持続可能な「攻めの品質管理」
～これからの品質管理の在り方とは？～

「インライン検査による品質改善とカメラによる
常時監視がもたらす可能性」



ロジカル・エンジニアリング
代表

小田 淳 氏

タイトル	製造品質セミナー 持続可能な「攻めの品質管理」 ～これからの品質管理の在り方とは？～
日時	2024年1月30日（火） 13:00～15:00 ※2月6日まで アーカイブ配信
対象	製造業の品質管理・保証部門、製造・生産技術部門、 工場長などモノづくりに関わる役職者、 開発・設計職
主催	MONOist
全申込者数	493人
視聴者数	353人
協賛 (※50音順)	ServiceNow Japan合同会社 Tebiki株式会社
開催報告書	http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-03-04/2cywn4c

※申込時に申込者が選択した「業種」を参考に分類しています

- EIZO
- ENEOSマテリアル
- FICT
- Fホールディングス
- GSユアサ
- HGSTジャパン
- HOYAデジタルソリューションズ
- IBS
- IHI
- JVCケンウッド
- JX金属
- LIXIL
- NEC
- NECソリューションイノベータ
- NECプラットフォームズ
- ODKソリューションズ
- REALIZE
- SCREEN ICTソフトウェア
- SUBARU
- TBK
- TOTO
- TOWA
- アークレイ
- アール・ビー・コントロールズ
- アールテック
- アイジー工業
- アイシン
- アイシン精機
- アキレス
- アズビル
- アツミテック
- アドバンテスト
- アビームシステムズ
- アルバック
- アルプスアルパイン
- アルプス電気
- アンリツ
- いすゞ自動車
- インフォファーム
- エイトシステム
- エイブリック
- エー・アイ・エス

- エスケーエレクトロニクス
- エスユーエス
- エヌエステック
- オイレス工業
- オークマ
- オークラ輸送機
- オートデスク
- オムロン
- オムロンソフトウェア
- オリジン
- カネカ
- キャセイ・トライテック
- キャタピラージャパン
- キャディ
- キヤノン
- キヤノンファインテックニスカ
- キヤノンマシナリー
- クボタ
- コーセー
- コスモ総合研究所
- コニカミノルタ
- コニカミノルタジャパン
- サンデン
- サントリー
- シーケーディ
- ジェイ・アール・シー特機
- ジェイ・バス
- ジェピコ
- シチズンTIC
- シャープマーケティングジャパン
- シュナイダーエレクトリックホールディングス
- シンコー
- シンフォニアテクノロジー
- スギノマシン
- スズキ
- スミロン
- スリーエムジャパン
- セナーアンドバーンズ
- ソード
- ソシオネクスト
- ソディック
- ソニー

- ソニーセミコンダクタソリューションズ
- ダイセル
- ダイハツ工業
- ダイフク
- タイム技研
- タカラスタンダード
- タダノエンジニアリング
- タピルス
- タムロン
- チヨダエレクトリック
- データ・アプリケーション
- テラスマイル
- デロイトトーマツコンサルティング
- デンソー
- デンソーウェーブ
- トピー工業
- トプコン
- トヨセツ
- トヨタ自動車
- トヨタ自動車九州
- トヨタ紡織
- ドリーム・アーツ
- ナルックス
- なんつね
- ニコン
- ニチアス
- ニチコン大野第三工場
- ニチハ
- ノースランド
- パイオニア
- パナソニック
- パナソニック SFS
- パナソニック インダストリー
- パナソニックAP空調・冷設機器
- パナソニックコネクト
- パナソニックファクトリーソリューションズ
- パナソニックプロダクションエンジニアリング
- パナソニック住宅設備
- パナソニック半導体オプトデバイス
- ハマダコンフェクト
- バンダイナムコスタジオ
- ファインネクス

※申込時に申込者が選択した「業種」を参考に分類しています

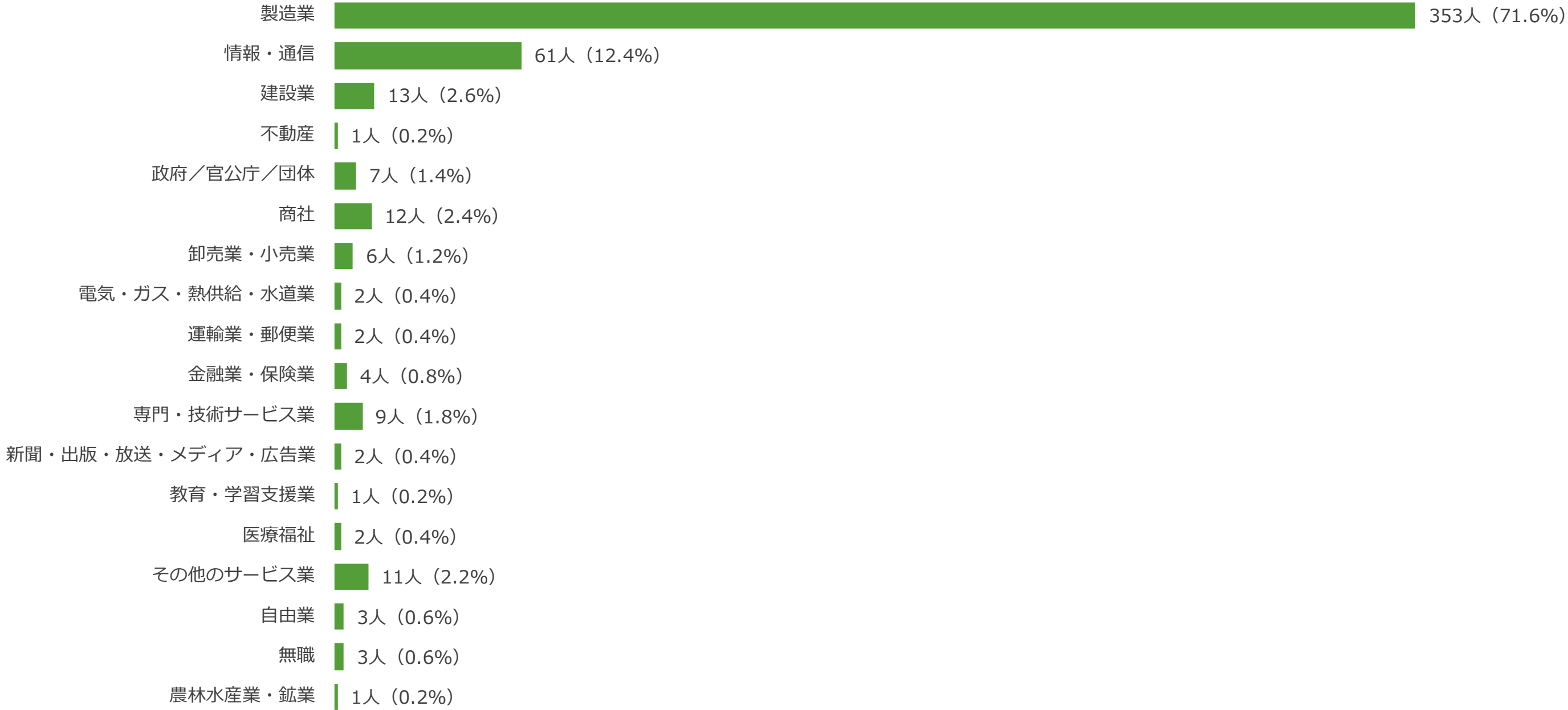
- ファナティック
- フェローテックセラミックス
- フォルテック
- フジクラエナジーシステムズ
- フジシール
- プライムアースEVエナジー
- ブラザー工業
- ブリヂストン
- プロテリアル
- ベルソニカ
- ホシデン
- ボッシュ
- マツダ
- ミスミ
- ミネベア アクセスソリューションズ
- ミネベアミツミ
- ミラプロ
- モルテン
- ヤマハ
- ヤング産業
- ヤンマーエネルギーシステム
- ユナイテッド・プレシジョン・テクノロジーズ
- ヨータイ
- リコー
- リンナイ
- ルネサスエレクトロニクス
- ルネサスシステムデザイン
- ロート製薬
- ロジダイン
- ロンビック
- ワイ・ディ・シー
- 愛三工業
- 愛知産業
- 旭ダイヤモンド工業
- 旭化成
- 旭化成ケミカルズ
- 旭有機材
- 伊勢化学工業
- 伊藤忠丸紅鉄鋼
- 荏原冷熱システム
- 横河電機
- 岡野バルブ製造

- 丸善製薬
- 吉野川電線
- 久留米情報システム
- 京セラ
- 京セラドキュメントソリューションズ
- 京三製作所
- 京写
- 協和キリン
- 金沢村田製作所
- 構造計画研究所
- 今仙電機製作所
- 三井E&Sホールディングス
- 三菱ケミカル
- 三菱パワー
- 三菱マテリアル
- 三菱マヒンドラ農機
- 三菱自動車工業
- 三菱重工機械システム
- 三菱重工業
- 三菱電機
- 三菱電機エンジ
- 三菱電機ソフトウエア
- 三菱電機神戸製作所
- 山形カシオ
- 山城精機製作所
- 山洋電気
- 芝浦機械
- 蛇の目ミシン工業
- 秋田エプソン
- 住友ゴム工業
- 住友化学
- 住友電気工業
- 小糸製作所
- 小松製作所
- 小森コーポレーション
- 松下タウunkリーナ
- 松下産業
- 松下電器産業 パナソニックオートモーティブシステムズ社
- 象印マホービン
- 信越化学工業
- 新コスモス電機
- 新光電気工業

- 新川電機
- 新日本コンピュータサービス
- 図研
- 数理先端技術研究所
- 清水工業
- 西部電機
- 静岡電装
- 石原産業
- 積水化学工業
- 川崎重工業
- 双葉電子工業
- 村田機械
- 村田製作所
- 太洋電機産業
- 太陽ホールディングス
- 太陽誘電
- 太陽誘電モバイルテクノロジー
- 大羽精研
- 大王製紙
- 大吉プラスチック工業
- 大和化成工業
- 第一工業
- 中日本炉工業
- 長谷川工業
- 椿本カスタムチエン
- 帝国通信工業
- 天藤製薬
- 田中金属製作所
- 電業社機械製作所
- 島根島津
- 島精機製作所
- 島津製作所
- 東タイ
- 東レ
- 東亜産業
- 東京エレクトロン
- 東京エレクトロン宮城
- 東京エレクトロン九州
- 東京パワーテクノロジー
- 東光高岳
- 東芝
- 東芝エネルギーシステムズ

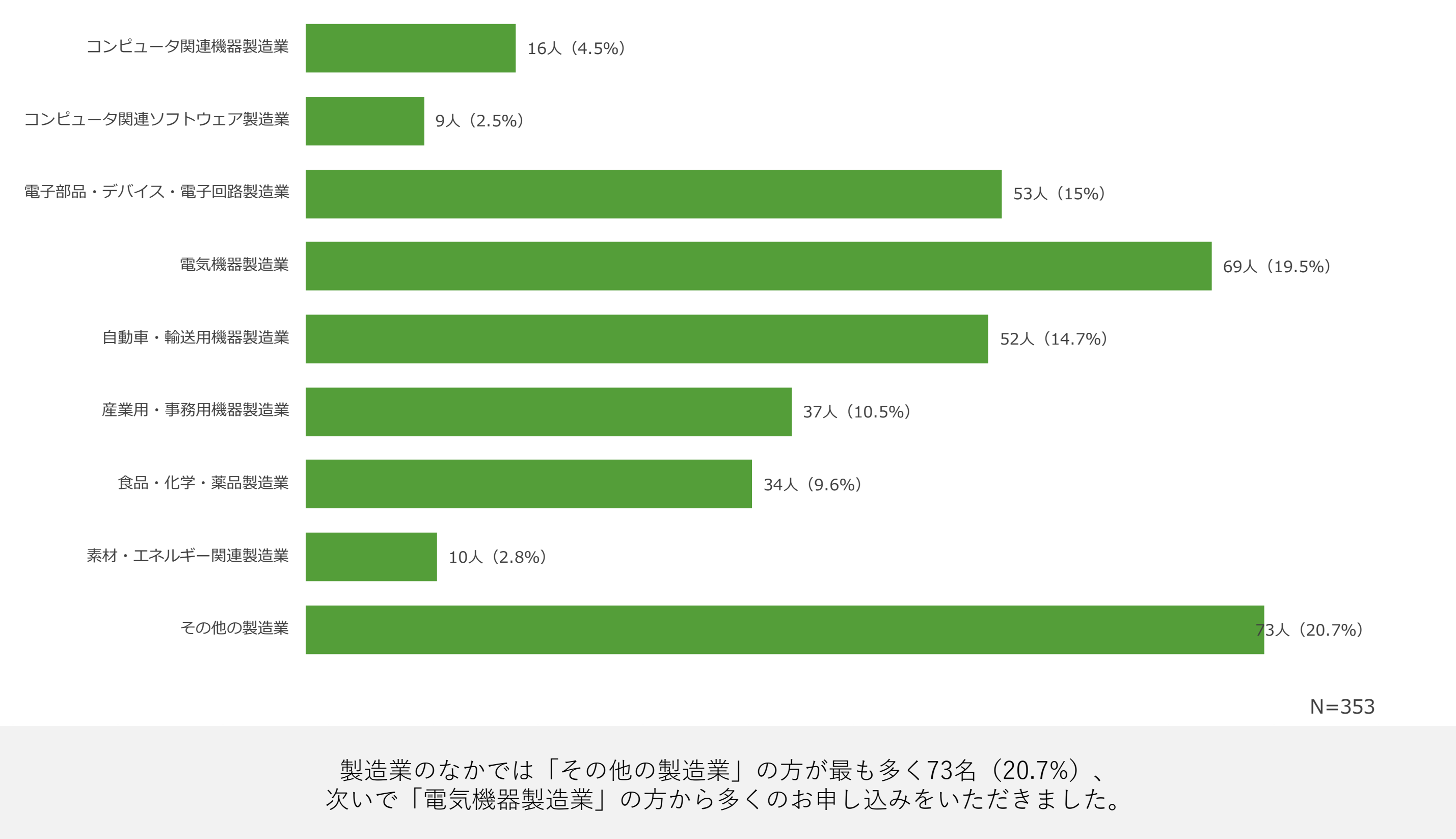
※申込時に申込者が選択した「業種」を参考に分類しています

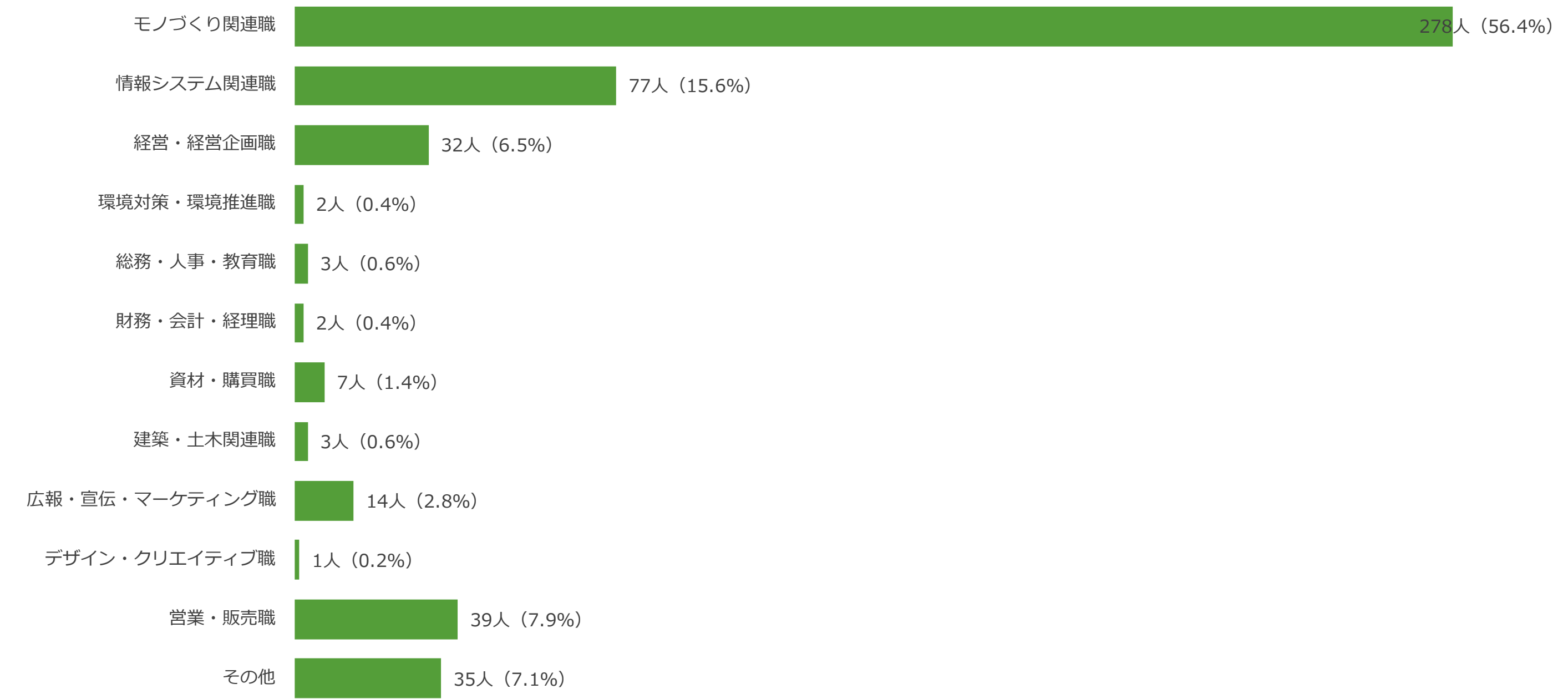
- 東芝ソリューション
 - 東芝デジタルソリューションズ
 - 東芝デバイス&ストレージ
 - 東芝ライフスタイル
 - 東芝産業機器システム
 - 東芝情報システム
 - 東芝電波プロダクツ
 - 東北村田製作所
 - 東洋電装
 - 東罐高山
 - 同仁化学研究所
 - 凸版印刷
 - 内外化学製品
 - 南勢セラミック
 - 日の出屋製菓産業
 - 日亜化学工業
 - 日産自動車
 - 日新電機
 - 日清食品ホールディングス
 - 日清製粉グループ本社
 - 日清紡マイクロデバイス
 - 日東工器
 - 日東工業
 - 日本クロージャー
 - 日本テキサス・インスツルメンツ
 - 日本ヒューレット・パッカート
 - 日本ペイントホールディングス
 - 日本光電富岡
 - 日本工営パワー・システムズ
 - 日本触媒
 - 日本精工
 - 日本電気通信システム
 - 日本電産リード
 - 日本特殊陶業
 - 日立Astemo
 - 日立ICTビジネスサービス
 - 日立パワーソリューションズ
 - 日立製作所
 - 日立造船
 - 入江工研
 - 柏木モールド
 - 浜松ホトニクス
- 浜名湖電装
 - 富山小林製薬
 - 富士フィルムビジネスイノベーション
 - 富士通
 - 富士通オプティカルコンポーネンツ
 - 富士通フロンテック
 - 富士通研究所
 - 富士電機
 - 富士電機ITセンター
 - 福慈
 - 豊生ブレーキ工業
 - 豊田合成
 - 豊田自動織機
 - 本田技研工業
 - 本田技術研究所
 - 明電舎
 - 友鉄工業
 - 利根工業
 - 理化工業



N=493

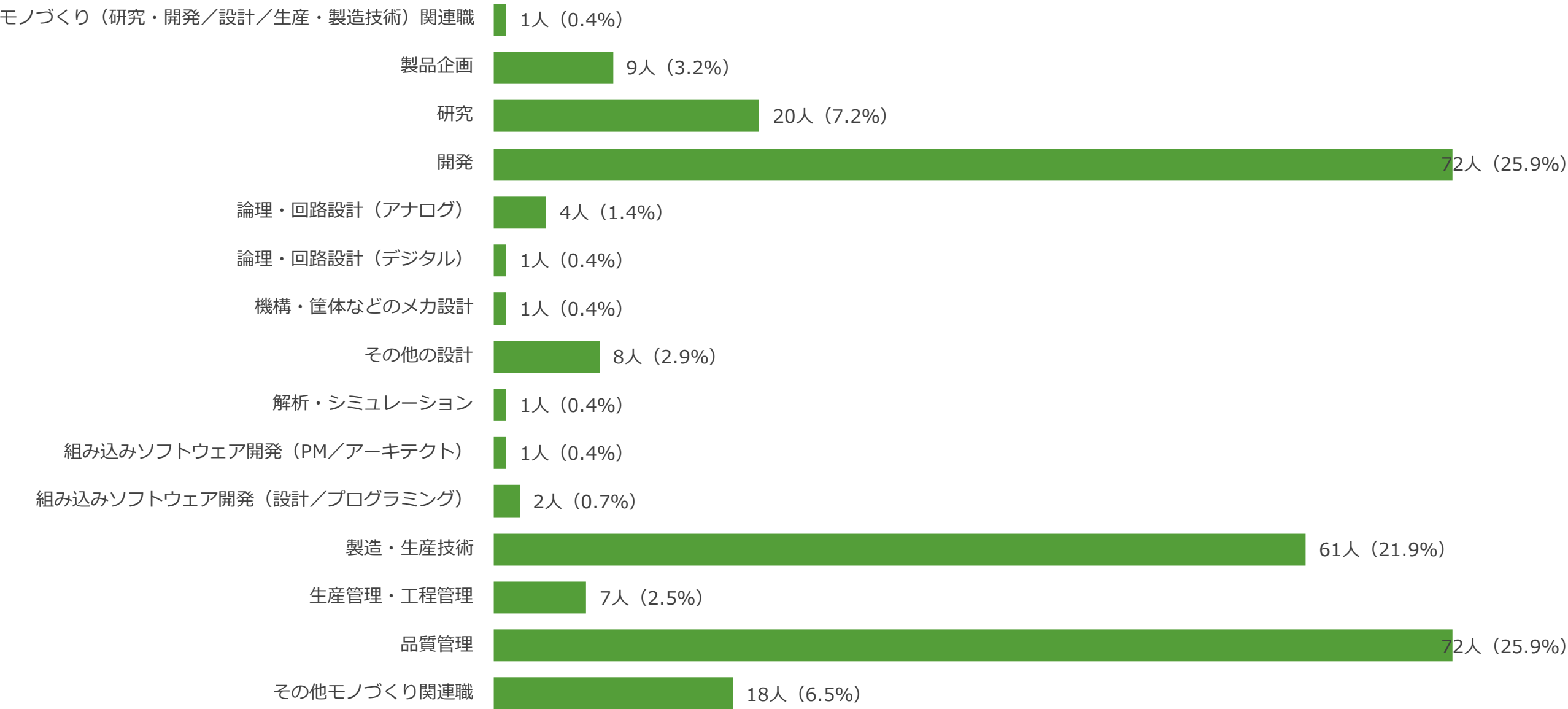
「製造業」の方が7割以上を占めており、ターゲット層を集めることができました。





N=493

「モノづくり関連職」の方が最も多く278人（56.4%）となりました。

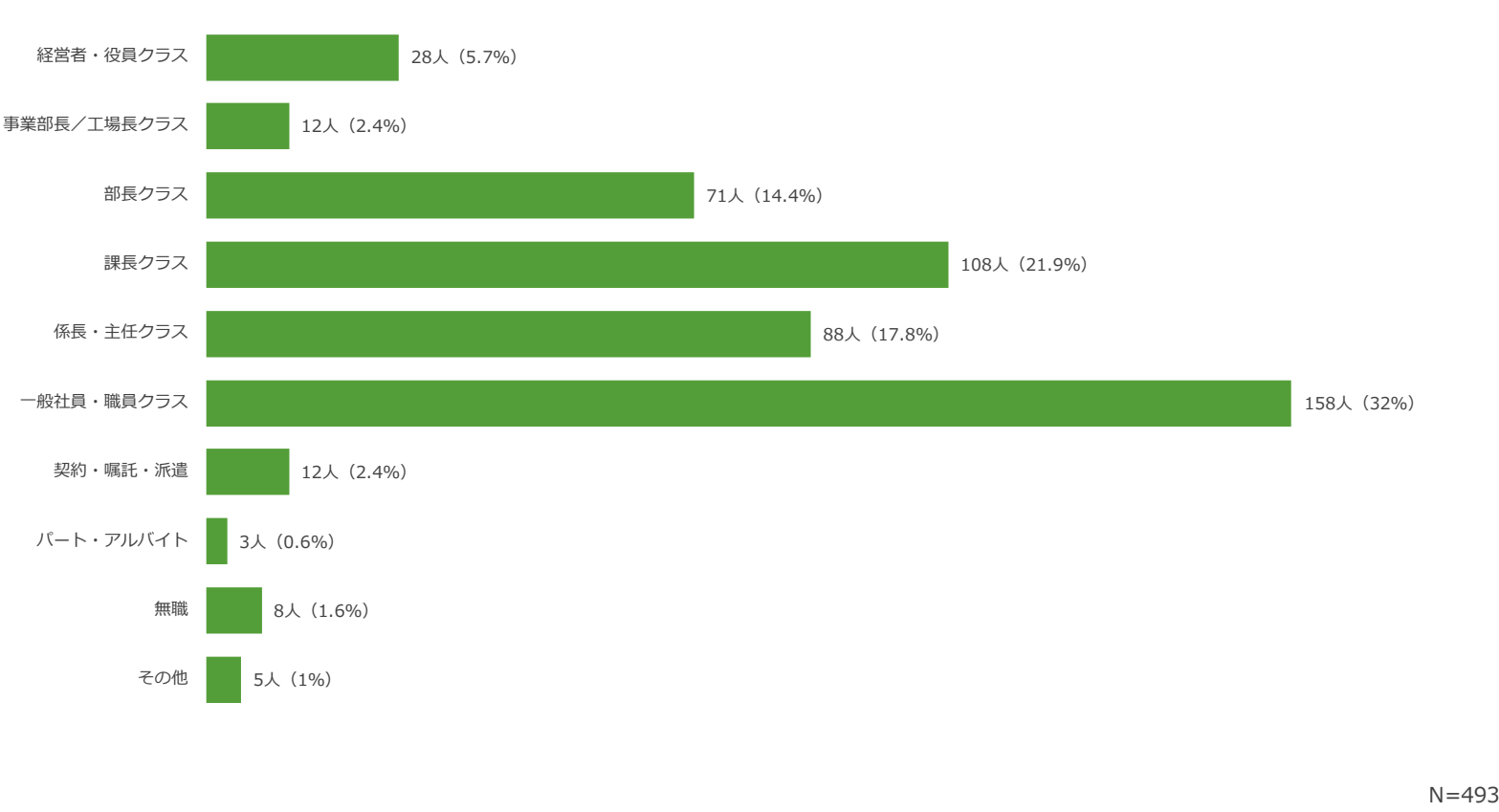


N=278

モノづくり関連職のなかでは「開発」「品質管理」の方が最も多く72人（25.9％）、次いで「製造・生産技術」の方に多くお申し込みをいただきました。

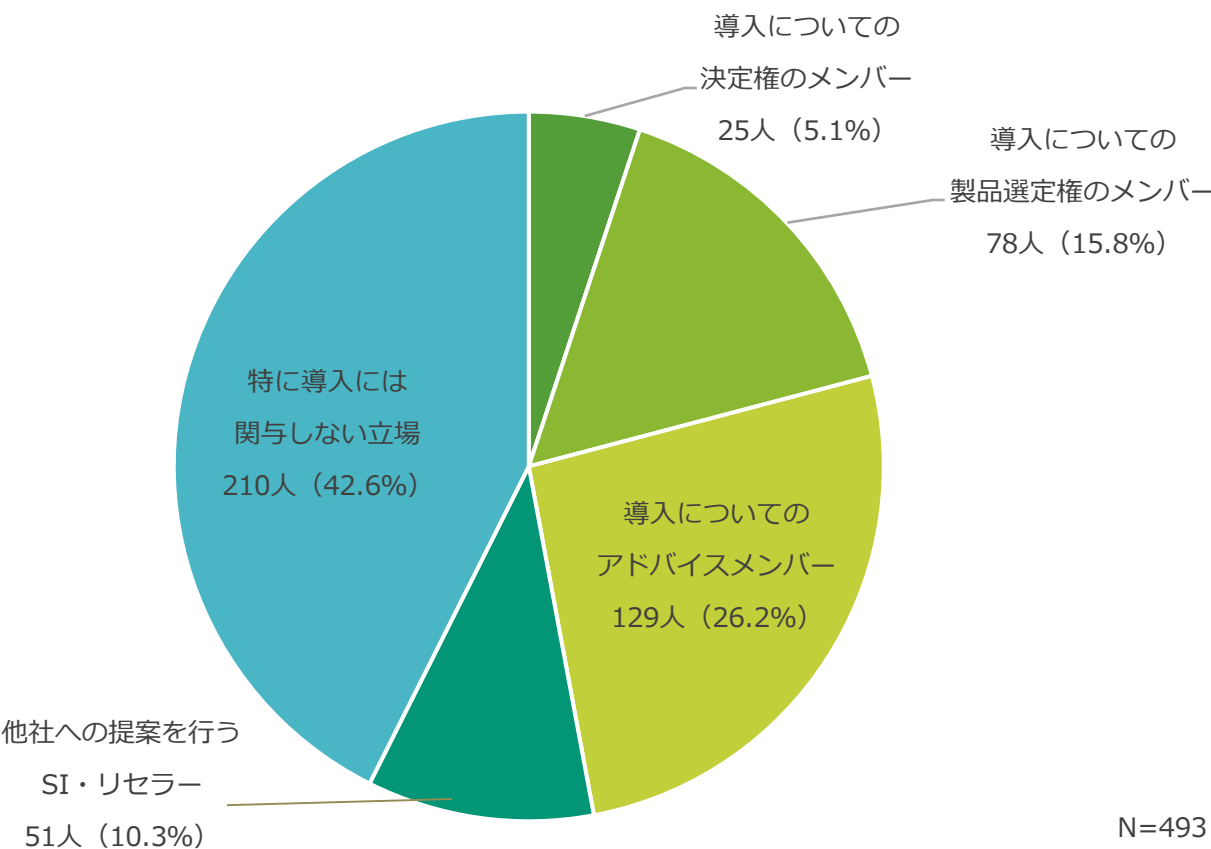
過去開催実績

■ 役職



部課長職以上の役職者は219人で、全体における割合は半数近くとなりました。

■ 製品／サービス導入への関与



232人（47.1％）の方が自社の製品導入に関与しており、他社への提案も含めると283人（ 57.4 ％）の方が何らかの形で製品導入に関与しています。

メールでのお問い合わせ

mail : sales@ml.itmedia.co.jp

アイティメディア株式会社 営業本部

デジタルイベントの最新情報はこちら
<https://promotion.itmedia.co.jp/plan>